

川のことを知って 安全に遊ぼう

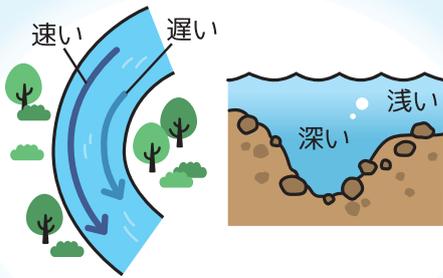
川で遊ぶことは楽しいですが、危険な一面もあります。注意をして、水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しみましょう。

問 下水河川企画課／Tel674-7432

ID 004052

1 行く前にしっかり準備しよう

- ✓ 天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で川が増水することもあります
- ✓ バーベキューやキャンプなどでも川に近づく場合はライフジャケットを準備しよう（大人も子どもも体に合ったものを）



カーブの内側は流れが遅く、外側は速い（左図）。浅いと思っていても、急に深くなる場所がある（右図）

2 遊ぶときは流れに注意しよう

- ✓ 水深が浅い所でも注意が必要。子どもには必ず大人が付き添い目を離さないようにしよう
- ✓ 場所によって流れが速くなったり、急に深くなったりします。浅瀬の流れが緩やかな場所で遊ぼう

3 天候の変化があれば避難しよう

- ✓ 上流の空に黒い雲が見えたとき、雷が聞こえたとき、雨が降り始めたときは水が急が増えるサイン。川から離れよう
- ✓ 落ち葉や流木、ごみが流れてきたなど、川の状態に変化があった場合も要注意です



自分のいる場所は天候が良くても、上流で雨が降ってれば、水量が増えます。上流の雲に注意して

7/1(月)に市は、高槻警察署と市内のため池や水路などのパトロールを実施。フェンスや柵、注意喚起の看板の確認などを行います。危機管理室／Tel674-7314 ID 064213

犯罪に巻き込まれないで

夏休みは子どもの自由時間が増え、犯罪に巻き込まれる恐れが高くなります。声掛けや暴行などは1人になったときに発生しやすいです。子どもが外出するときは、友達と行動する、保護者が迎えに行くなど複数になるように。防犯ブザーも持たせましょう。

高槻警察署／Tel672-1234 ID 064416

安まちアプリも利用

府警本部では、犯罪発生情報や防犯対策情報をアプリで配信。ぜひご登録ください。登録無料、通信料必要。